

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営への影響緊急調査（第4弾）

「今後の経済支援等の調査について」結果報告書

山口商工会議所

- ◆目的：今後の事業継続に向けて必要な支援を把握するため
- ◆対象：商業部会、観光サービス部会、運輸交通部会他 108社抽出
- ◆調査期間：7月1日（水）～10日（金）
- ◆調査方法：アンケート、ヒアリング
- ◆回答数：74社

令和2年度4.5.6月の売上は、前年度対比でどれだけ影響がありましたか。

売上減少の影響のある事業者は、全体の85.1%を占める。売上の割合が「マイナス20%以上50%未満」が29.7%と一番多かった。「マイナス50%以上70%未満」、「70%以上」が売上減少のある事業者のうち、36.1%を占め、大きな影響を受けていることがわかる。

3月に実施した緊急調査時点では、「今後の経営への影響がある」と回答が一番多かった「宿泊業」（100%）は、今回の調査では、「マイナス50%以上70%未満」が40%、「マイナス70%以上」が60%と大きな影響を受けている。観光関連業やイベント関連業を含むその他サービス業は、3月時点では、「今後の経営への影響がある」との回答が一番少ない54.9%であったが、今回の調査では、85.2%が売上減少と回答。

緊急事態宣言が解除され、また持続化給付金などの経営支援策の活用により、今後7.8.9月に客足・売上回復の見込みが期待できますか。

「大いに期待ができる」が1.4%、「少し期待ができる」が39.2%と4割弱が「期待ができる」と回答。「あまり期待できない」「全く期待できない」を合わせると44.6%の「期待できない」という回答であった。

今後の事業継続に不安がありますか。

今後の事業継続に「不安がある」と回答された事業者は、全体の64.8%を占める。うち「非常に不安がある」が18.9%、「やや不安がある」45.9%であった。

「非常に不安がある」「やや不安がある」と回答された宿泊業は80%と一番多く、観光関連業やイベント関連業を含むその他サービス業74.1%、小売業60%と続く。

宿泊業の80%が客足・売上回復に「あまり期待できない」との結果のとおり、今後の事業継続にも「非常に不安ある」が60%と一番多かった。

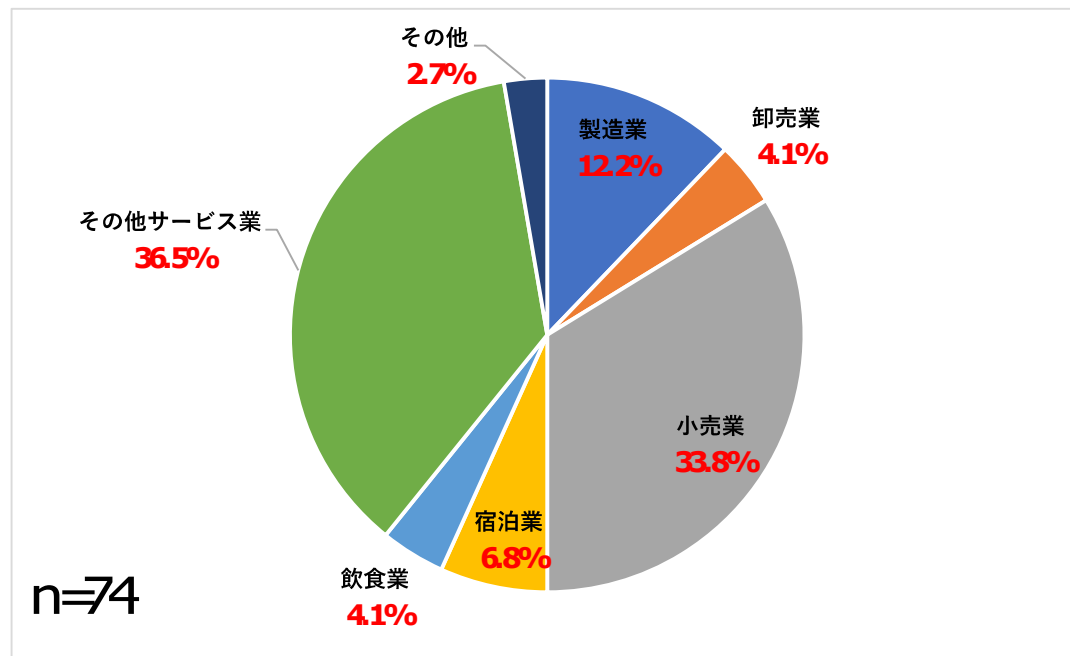
国や山口県、山口市等より経済対策が打ち出されています。今後、貴社において必要な支援、制度について教えて下さい。（複数回答可）

一番多かったのは、「消費拡大支援」の29%。続いて、持続化給付金・家賃支援給21.3%、「雇用調整助成金等」16.1%の回答があった。

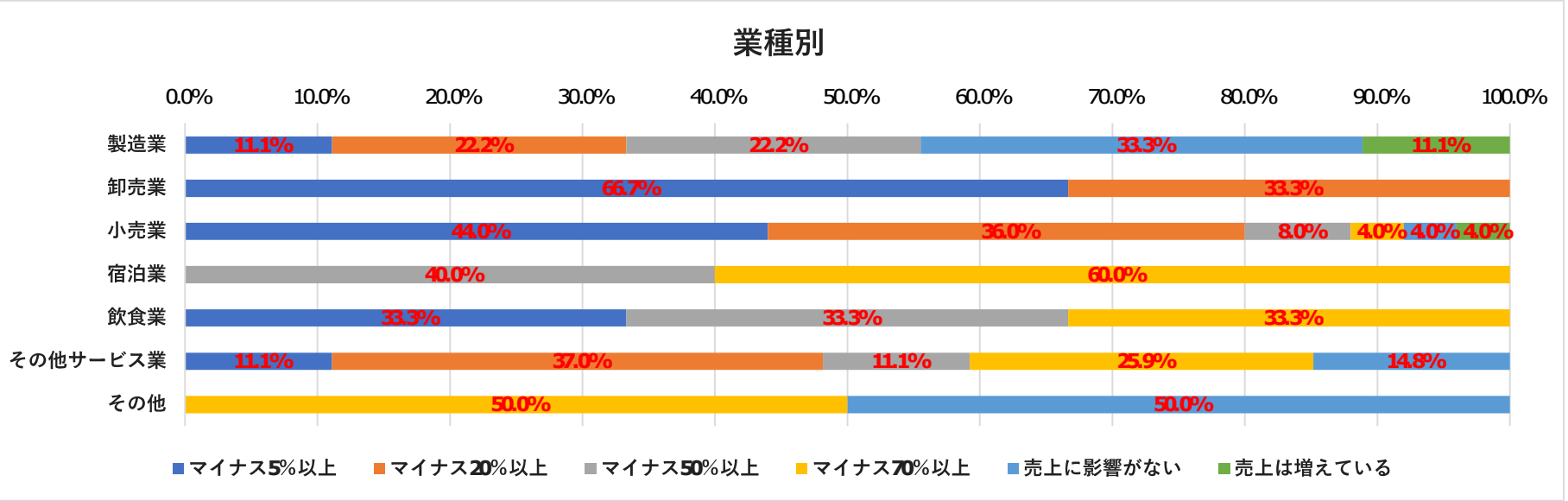
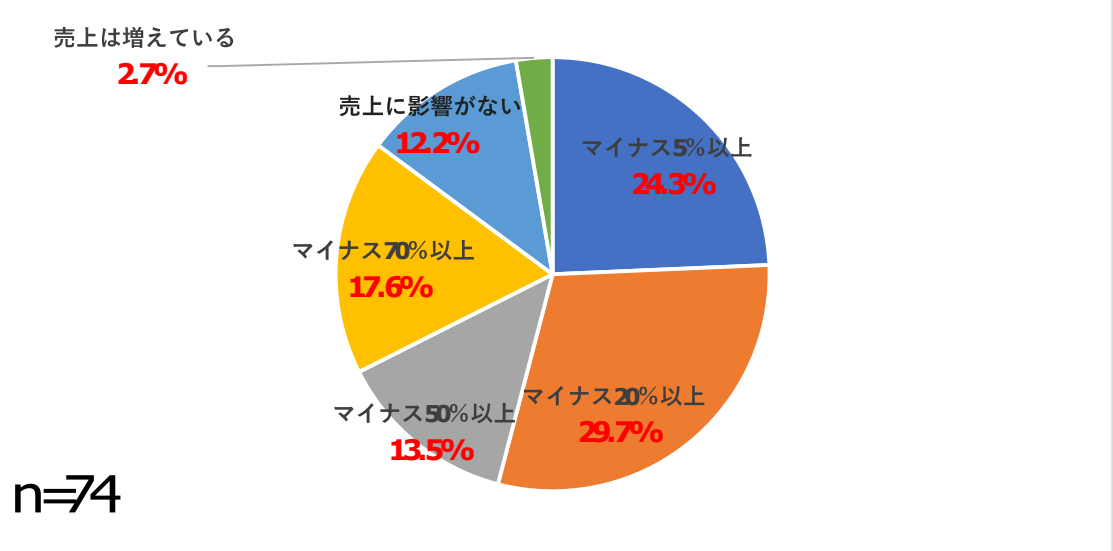
新型コロナウイルスに伴う今後の経済支援等の調査結果

業種別回答数

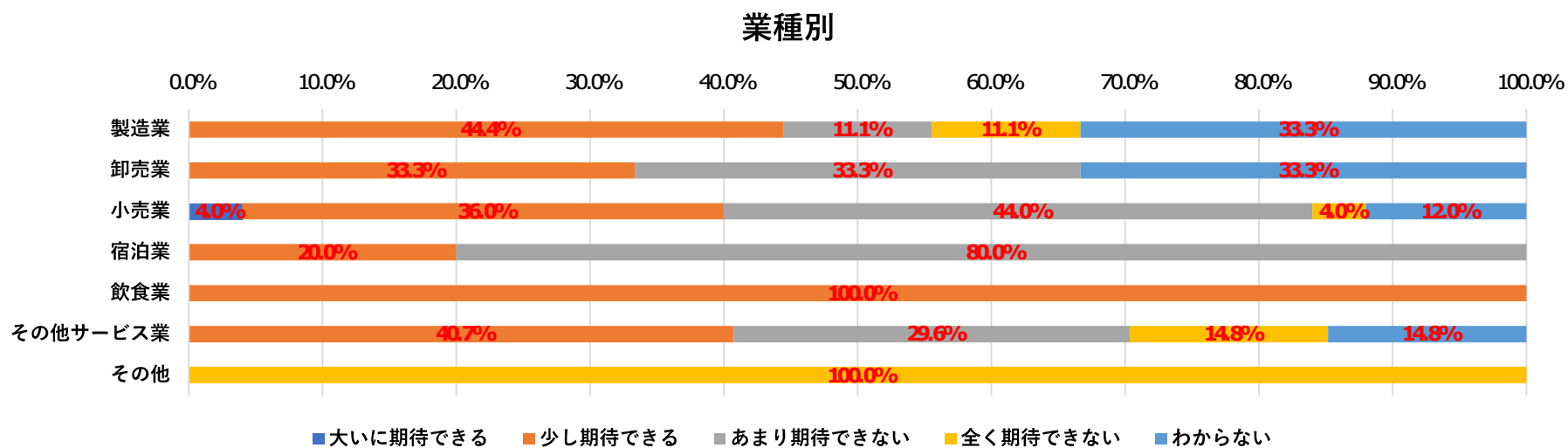
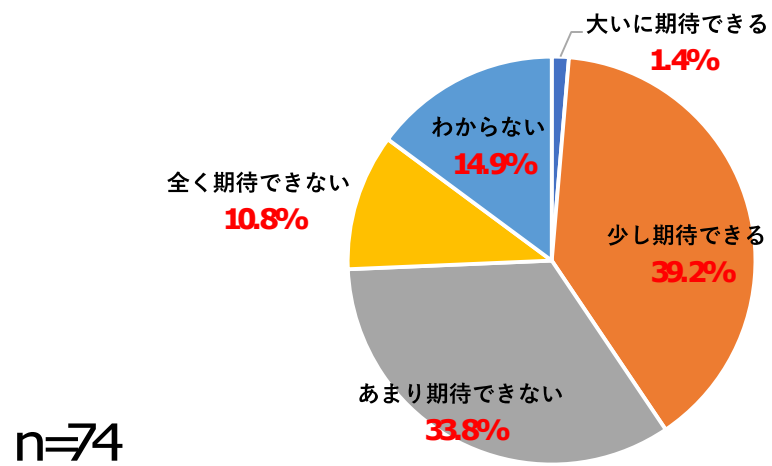
業種	回答数
製造業	9
卸売業	3
小売業	25
宿泊業	5
飲食業	3
その他サービス業	27
その他	2
計	74



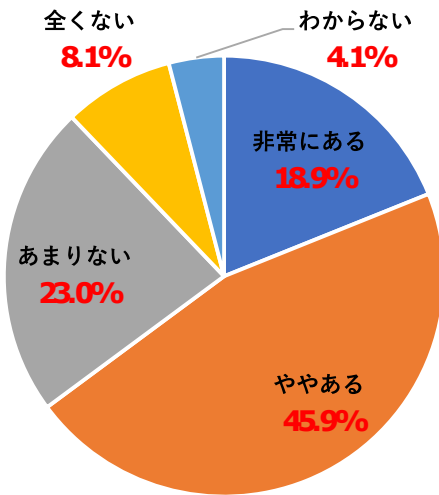
(1) 令和2年の4・5・6月の売上は、前年度対比でどれだけ影響がありましたか。



(2) 緊急事態宣言が解除され、また持続化給付金などの経営支援策の活用により、今後7・8・9月に、客足・売上回復の見込みが期待できますか。

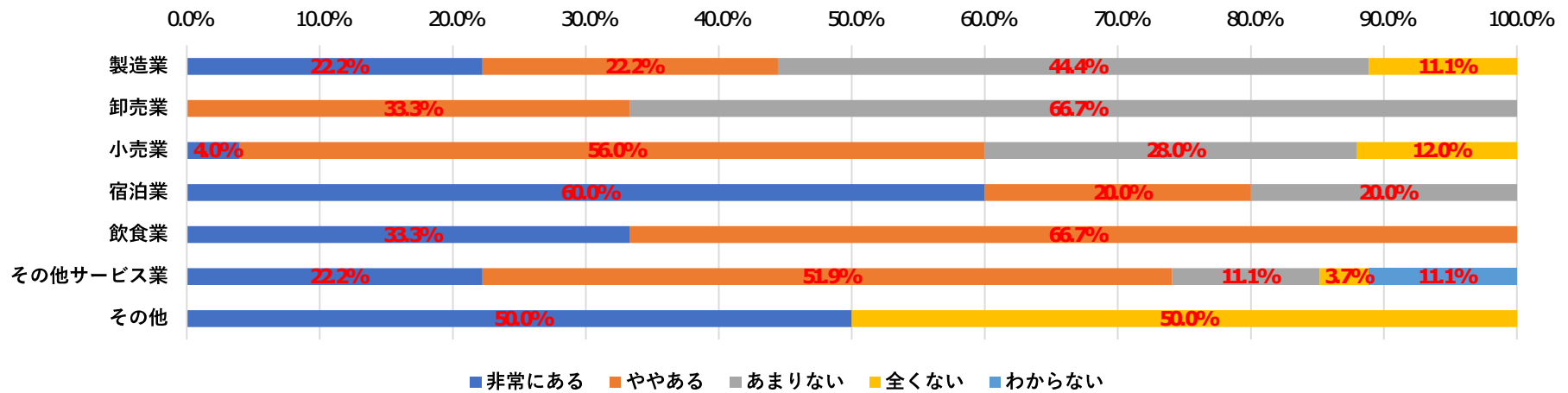


(3) 今後の事業継続に不安はありますか。

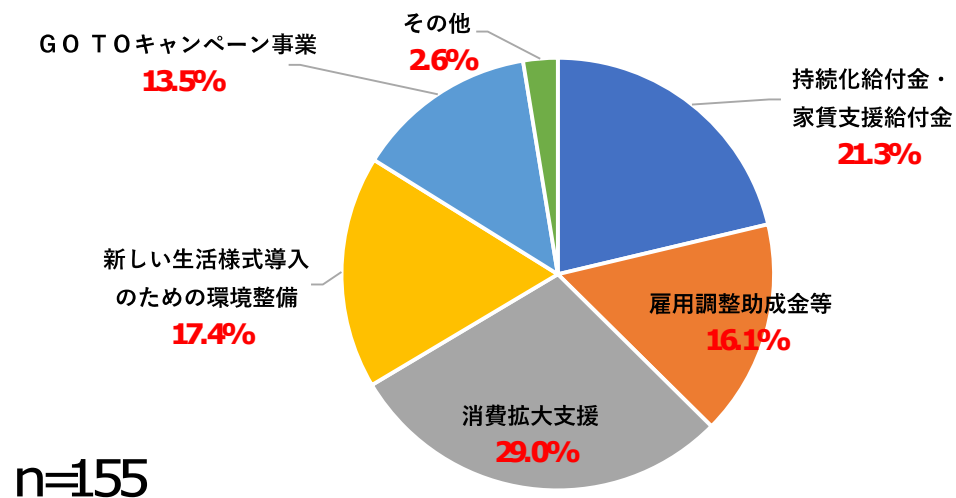


n=74

業種別



(4) 国や山口県、山口市等より経済対策が打ち出されています。今後、貴社において必要な支援、制度について教えてください。



業種別

